

高松市公共施設再編整備実施計画

対象施設名	地域包括支援センター一宮(現:地域包括支援センターサブセンター一宮)	所管課	地域包括支援センター		
本計画作成年月	令和元年10月	公表年月	令和元年12月		
高松市公共施設再編整備計画の記載事項					
記載箇所	18ページ	総合評価	廃止	目標使用年数	5年
建築年 (主たる建物)	/	総延床面積	1,242.12㎡	管理運営方式	委託
本計画策定までの経緯					
<p>平成27年2月に策定した「高松市地域包括支援センター・保健センター出先機関の統合整備方針」を踏まえ、平成28年6月に「高松市公共施設再編整備計画(案)1次」を策定しました。それに伴い、令和3年度末に開設予定の中部総合センター(仮称)に、一宮・山田の地域包括支援センターサブセンター及び保健ステーションの一部担当エリアの事務所等機能を集約・統合するため、一宮の施設を廃止(賃貸借契約解除)することとしました。</p> <p>なお、一宮の担当エリアのうち、中部統合エリア以外の事務所等機能については国分寺総合センターに統合予定です。</p>					
本計画の概要					
<p>平成27年2月に策定した「高松市地域行政組織再編計画」及び「高松市地域包括支援センター・保健センター出先機関の統廃合整備方針」において、中部総合センター(仮称)開設に伴い、一宮・山田の地域包括支援センターサブセンター及び保健ステーションの一部担当エリアの事務所等機能を集約・統合することとしているため、令和3年度末の廃止(賃貸借契約解除)に向けた再編整備実施計画の策定を行うものです。</p>					
年度別計画(予定)					
平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
		移転準備			
			●中部総合センター開設 (令和4年3月予定)		
事業実施のための概算費用		0千円			
見込まれる効果		機能廃止により、延床面積及びコスト削減が見込まれます。 延床面積 ▲ 1,242.12㎡ コスト ▲ 32,571千円 (公共施設再編整備計画に合わせて15年間のコストを算出)			
その他					